

研究課題名	光力学的診断を組み込んだ膀胱鏡検査画像のリアルタイム解析技術の開発と確立
研究期間	2026 年 6 月 26 日 ～2030 年 3 月 31 日
研究の対象	実施許可日から2029年3月までの間に膀胱癌疑いにて光力学的診断併用膀胱腫瘍切除術（PDD-TURBT）を受けられた方
研究の目的・方法	（目的）PDD-TURBT で取得される蛍光画像をリアルタイムに定量解析し、腫瘍と正常粘膜の識別を客観的に支援することで診断・治療制度を高めます。 （方法）PDD-TURBT の術中動画をもとに、MATLAB を用いてリアルタイムに色情報解析を行い、画像内の赤色および青色成分を定量化して解析を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、画像検査結果、病理検査結果 情報の管理責任者：広島大学病院医系科学研究科腎泌尿器科学 教授 日向 信之
利用または提供を開始する予定日	2026 年 6 月 26 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院医系科学研究科腎泌尿器科学 教授 日向 信之
その他	本研究で取得したデータは、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。その場合は改めて倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。 その際は、本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせ

	ください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 医系科学研究科腎泌尿器科学 担当者：行廣和真 小畠浩平 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5242
--	--